

平成 18 年 1 月 25 日

各 位

会 社 名 オ ッ ク ス 情 報 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 落 合 伸 治
本 社 所 在 地 東 京 都 中 央 区 日 本 橋 小 網 町 1 3 番 7 号
証 券 コ ー ド 2 3 5 0 (大 証 ヘ ラ ク レ ス ・ S)
問 合 せ 先 総 務 部 長 大 谷 広 和
(TEL 03-5847-7222)

臨時株主総会の詳細決定に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 1 月 25 日開催の当社取締役会において、臨時株主総会の詳細に関し、下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 臨時株主総会開催の日時・場所

日 時 平成 18 年 2 月 22 日 (水曜日)
場 所 東京都中央区日本橋蛸殻町 2 丁目 1 番 1 号
ロイヤルパークホテル 2 階「晴海」

2. 臨時株主総会付議議案

- (1) 資本準備金減少の件
- (2) 定款一部変更の件
- (3) 取締役 1 名選任の件

3. 各議案の概要

(1) 資本準備金減少の件

1. 目的

当社は資本の欠損の填補に充てるため及び今後の資本政策上の柔軟性を確保するため、商法第 289 条第 2 項の規定に基づき、当社の資本準備金 3,809,281,013 円のうち、2,907,401,013 円を減少して、901,880,000 円にさせて頂きたいと存じます。

なお、減少する資本準備金のうち 1,104,165,734 円を資本の欠損の填補に充てることと致します。

2. 資本準備金の減少の要領

資本準備金を 2,907,401,013 円減少し、資本の欠損の填補に充当するとともに、その残額を「その他資本剰余金」へ振替えます。

3. 資本準備金の減少額

平成 17 年 9 月 30 日現在の資本準備金の額 3,809,281,013 円を 2,907,401,013 円減少し、901,880,000 円とします。

4. 資本準備金減少の日程

(1) 取締役会決議	平成 18 年 1 月 25 日(水曜日)
(2) 臨時株主総会決議日(予定)	平成 18 年 2 月 22 日(水曜日)
(3) 債権者異議申述公告日(予定)	平成 18 年 2 月 23 日(木曜日)
(4) 債権者異議申述最終期日(予定)	平成 18 年 3 月 23 日(木曜日)
(5) 効力発生日(予定)	平成 18 年 3 月 24 日(金曜日)

5. 今後の見通し

新たなグループ戦略を推進していくにあたり、これらの措置により欠損金が一掃されれば、第 7 期のミッションである抜本的な経営基盤の見直しと強化を加速し、M&A を含めた機動的な事業再構築を積極的に進めて、企業価値向上の礎を築くことができるものと考えております。

なお、この一連の処理につきましては、資本の部の勘定の振替であり、当社の純資産に変更を生じるものではなく、また、発行済株式総数にも変更はございませんので、一株あたりの純資産額に変更を生じるものではありません。

(2) 定款一部変更の件

1. 変更の理由

(1) 「電子公告制度の導入のため商法等の一部を改正する法律」(平成 16 年法律第 87 号)が平成 17 年 2 月 1 日に施行されたことに伴い、当社において検討を行いましたところ、公告の費用の削減等の効果が期待できるとの判断を行い当社の公告の方法を電子公告に変更し、併せて、やむを得ない事由により電子公告ができないときの措置を定めるものであります。(第 4 条)

(2) 当社は、当社グループ企業を含めたオックスグループ全体の企業価値を最大化するためには、コーポレートガバナンスの充実・強化が不可欠と認識し、当社グループ企業を統括するためのシステムを早急に構築することで経営の透明性ならびに健全性を確保しながら業績の向上を図るため、取締役の員数を現在の 4 名から 5 名へ 1 名増員を行うものであります。(第 16 条)

2. 変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線部分は変更箇所)

現 行 定 款	変 更 案
<p>(公告の方法) 第4条 当社の公告は、日本経済新聞に掲載する。</p> <p>(取締役の員数) 第16条 当社の取締役は4名以内とする。</p>	<p>(公告の方法) 第4条 当社の公告は、<u>電子公告により行う。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。</u></p> <p>(取締役の員数) 第16条 当社の取締役は<u>5</u>名以内とする。</p>

(3) 取締役1名選任の件

当社は、当社グループ企業を含めたオックスグループ全体の企業価値を最大化するためには、コーポレートガバナンスの充実・強化が不可欠と認識し、当社グループ企業を統括するためのシステムを早急に構築することで経営の透明性ならびに健全性を確保しながら業績の向上を図るため、取締役1名の選任をお願いするものであります。

氏 名 (生年月日)	略歴および他の会社の代表状況	所有する当社株式の数
青 木 英 樹 (昭和32年9月16日生)	昭和57年4月 雪印食品株式会社入社 平成16年10月 オックス情報株式会社入社 関連事業部長 平成17年6月 株式会社日本証券新聞社取締役就任(現任)	25株

(注) 取締役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。

以上